

参議院議員

上田きよしREPORT



レポート Vol.86

No.86号

発行 清友会

朝霞市東弁財 3-13-6-207
TEL.048-466-7566
FAX.048-463-6138
e-mail ueda@aya.or.jp

30年来の日本の長期低迷はGDPが中国、ドイツに抜かれました。一人あたりのGDPに至っては世界で1位、2位を争っていたのに、34位まで落ちています。エンゲル係数も43年ぶりの大きさというところです。43年前の貧しさに戻したとも言えます(ストックはありますが)。

この通常国会を通じ、岸田総理は「火の玉となって改革」「先頭に立つて」などと言葉を述べましたが、結果は国民が知っています。内閣支持率や自民党支持率は下がるばかりです。時間稼ぎの「ザル法」が成立しただけです。良識ある与党の公明党もどうしたのでしょうか。

昨年未、自民党安倍派のパーティー券販売の議員個人への還付が俗に言う「裏ガネ」ということで処理されていたことが発覚しました。通常国会では予算の審議以上にこの問題がメディアの焦点になりました。

政権の枠組みを変えよう!!



額賀衆議院議長に提出する政治資金法改革の提言書！提出者田中直樹元防衛大臣 田中眞紀子元外務大臣(当日欠席) 郷原信郎弁護士(元東京地検検事) 上田きよし参議院議員(前埼玉県知事)

しかし、子育て支援を名目に各種医療保険料を事実上値上げして供出を求めました。姑息にも一人あたり年額1万円から、2万円ぐらいの負担増になる可能性が高いにも関わらず、月額500円とか小さい数字を並べています。タバコ増税も「ばら売り」していないにも関わらず1本3円、と1箱60円の値上げだろ」と言いたい。東日本大震災の復興のための住民税賦課金10000円が終了すると、森林環境税10000円を新設し、一度徴収したものは二度と離さないという財務省の論理です。同じく復興のためには法人税は3年間止めたものを2年で止め、所得税は2019年まで延长了らしたものを延長するといった具合です。(今の政権は国民より法人を大事にしています。消費税は引き上げて

きました。法人税は引き下げてきました。(電気料金に乗せられた再生可能エネルギー賦課金も始まった2012年当時は平均世帯で月額88円、年額1056円、国民は「まあ、いいか」と思っていたものでした。現在は月額約1500円、年額約17000円にもなっています。ほとんどの国民はこの事実を知りません。今すぐこの事実を停止すれば家計負担が減ります。5月で止めた電気ガス料金の補助をなぜか8月から再び補助するというチグハグも耐えられない軽さです。今、日本に必要なのは長引くデフレで沈滞した日本経済を復活させるために、日本経済の6割を占める国民の消費を拡大し、円安をストップすることです。それには消費税減税が一番有効です。旧民主党政権時代のキーマンにも財務省のご進講係にすっかりマインドコントロールされた「増税派」がいます。重ねて言います。日本はこの30年、唯一と言ってもいいぐらい賃金が上がらず、成長しなかった国です。それは国民負担が増え続け、家計も企業も守りに入り、消費と投資をしなかつたからです。チグハグなバラマキではなく、効果のある減税と投資こそが国民経済の復活です。現在の政権ではもう無理です。政権の枠組みを変える国民の行動こそが必要です。

参議院議員 上田清司

質、量、他を圧倒する国会質疑と活動!!

第213国会(通常国会)
(令和6年1月23日~6月23日)

上田きよし参議院議員は、相変わらず精力的な国会活動を行っています。本会議、委員会などの質疑は以下の通りです。

令和6年3月22日	厚生労働委員会	大臣所信に対する質疑「年金情報の中国への流出について」
令和6年4月2日	厚生労働委員会	予算の委嘱審査にかかる質疑「子育て支援金について」
令和6年4月4日	厚生労働委員会	生活困窮者自立支援法改正案にかかる質疑「居住支援、学習支援について」
令和6年4月9日	厚生労働委員会	生活困窮者自立支援法改正案にかかる質疑「生活保護世帯の子どもたちについて」
令和6年4月11日	厚生労働委員会	生活困窮者自立支援法改正案にかかる質疑 参考人質疑
令和6年4月16日	厚生労働委員会	生活困窮者自立支援法改正案にかかる質疑「貧困の連鎖について」
令和6年4月18日	厚生労働委員会	一般質疑「コロナ後遺症、ワクチン後遺症について」
令和6年4月25日	厚生労働委員会	雇用保険法等の一部を改正する法律案に関する質疑「雇用保険受給実人員の推移」
令和6年5月7日	厚生労働委員会	雇用保険法等の一部を改正する法律案に関する質疑参考人質疑
令和6年5月9日	厚生労働委員会	雇用保険法等の一部を改正する法律案に関する質疑「大臣に対する質疑」
令和6年5月14日	厚生労働委員会	一般質疑「コロナ後遺症と経済的損失について」
令和6年5月16日	厚生労働委員会	育児、介護休業法改正案にかかる質疑「短時間勤務制度の課題と利用促進のインセンティブについて」
令和6年5月23日	厚生労働委員会	育児、介護休業法改正案にかかる質疑「介護離職、介護休業の現状について」
令和6年5月28日	内閣委員会厚生労働委員会合同委員会	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律案について「負担増、歳出改革について」
令和6年5月30日	厚生労働委員会	一般質疑「コロナ後遺症の研究体制、感染症危機統括庁について」
令和6年6月4日	法務委員会厚生労働委員会合同委員会	入管法改正案に関する質疑「技能研修、JACの実態について」
令和6年6月6日	厚生労働委員会	再生医療法改正案に関する質疑「自由診療における再生医療に係る有害事故報告について」
令和6年6月11日	厚生労働委員会	一般質疑「コロナ後遺症に対する研究の成果、危機管理統括庁について」
令和6年6月18日	厚生労働委員会	一般質疑「新型コロナウイルス等対策政府行動計画改定の概要について」

上田きよしプロフィール



○昭和23年九州福岡県生まれ。
○法政大学法学部卒、早稲田大学大学院政治学研究所修士。
○新自由クラブ立党に参画、同党政策委員、全国青年局長。政策科学研究所政策委員。1980年新自由クラブより衆議院議員選挙出馬4連敗するが不屈の闘志で5度目の1993年初当選、以後3期連続当選。衆議院議員2期目は小選挙区選出300人中、議員立法・質疑回数1位。3期目選挙直前、小泉純一郎(当時、総理)をして「俺は誰が相手でも勝つ自信はあるが、上田清司だけはご免ごうむる」といわしめた。「選挙の鉄人」という異名もある。また、平成15年2月、塩ジコと塩川大蔵大臣の「母屋でお粥をすすっていたが、離れてスキヤキを食べていた」という特別会計の例えは、上田清司代議士の質疑に共感して答弁した有名なセリフである。
○平成15年8月、民主党を離党し、無所属で知事選に出馬、2位に約ダブルスコアで当選。
○平成19年、23年、27年と4期連続当選。
○この間、拓殖大学大学院客員教授、内閣地域主権戦略会議委員、全国知事会会長など歴任。
○令和4年改選、現在、参議院議員2期目。



上田議員と武見厚生大臣との論戦は緊張感が走る。

知っているから **できること。**

街

学区も親身に相談 住まれる場所の学区や各校の特長もお尋ねください。

街のオトクに精通 このお店の〇〇がとっても人気なんです！

家事を楽しむ住まい お料理が楽しくなる、そんなキッチンのお部屋もご紹介。

お部屋探しは東武東上線沿線で圧倒的な管理実績を誇るリゾンへお任せ下さい。

株式会社リゾン 0120-152-311
〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1-7-24 URL: https://www.lizon.co.jp

駅前教習!

JR埼京線「戸田」駅東口 徒歩3分!

埼玉県公安委員会指定 **埼玉とだ自動車学校**

*詳しくは、お気軽にお問い合わせください!
0120-885529

〒335-0021 埼玉県戸田市新郷20 TEL.048-442-5550 FAX.048-442-6607 *受付/9:00~18:00 採用係まで!



県内各地の会場にも
駆けつけ生の声を聞く



特別ゲストの
せんだみつおさん



日中の政府間が冷えているからこそ議員外交が必要。
超党派の議員団で呉中国大使と懇親会



ALS（筋萎縮性側索硬化症）の定期大会にて、
知事時代から毎年出席、激励や支援を続ける。

「再生可能エネルギー賦課金」の推移

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
単価 (kWh)	0.22	0.35	0.75	1.58	2.25	2.64	2.9	2.95	2.98	3.36	3.45
1ヶ月 400kWh	¥88	¥140	¥300	¥632	¥900	¥1,056	¥1,160	¥1,180	¥1,192	¥1,344	¥1,380
1年間	¥1,056	¥1,680	¥3,600	¥7,584	¥10,800	¥12,672	¥13,920	¥14,160	¥14,304	¥16,128	¥16,560



出典：「株式会社フクデン」ホームページより



SBIグループ北尾会長と徐林中国グリーン基金総裁（SBI本社にて）



左から金野桃子県議、井上航県議、上田きよし、平松大祐県議（新年総会にて）

インバウンドの課題を改善!

インバウンドのビジネスサポート実績20年の塾長が、直接、御社の直面する課題や悩みに寄り添い、インバウンドビジネスの成功に向けて指導させていただきます。

寺西経営塾 新豊投信株式会社
<https://shintoyotrust.jp/>

社会の基礎に不可欠な素材、生コンクリート
人の暮らしを支える、社会のしくみを支える
土台の土台に、私たちは常に向き合っています

山一興産株式会社
 代表取締役社長 柳内 光子

超党派の医療防災議員連盟の会長代行として挨拶
左は顧問の寺島実郎先生。会長は斉藤健衆議院議員（現経産大臣）埼玉県コンビの逆バージョンです。